

詐欺などの被害予防策を学ぶ参加者



「ドア開けないで」

室蘭・お元気講座

悪徳商法の防止策学ぶ

ふれあいサロンお元

気講座が14日、室蘭市中島町のふれあいサロンほつとなぐらで行われ、地域住民が消費者被害に遭わない方法を学んだ。

お元気号実行委員会、地域包括支援センター憩主催。中島商店会コンソーシアム共催。同センターの社会福祉士・工藤貴志さんが「消費者被害にご用心」をテーマに講話した。約20人が耳を傾けた。

工藤さんは不安をおおって契約させようとする「点検商法」について「一度断っても再び勧誘に来ることは禁止されている。インターホンが鳴ってもすぐにドアを開けないことも大事」と呼び掛けた。投資勧誘やワンクリック詐欺などの手口も紹介。予防策として、明確に拒否の姿勢を示すことや、警察へ相談することを呼び掛けた。

(石川昌希)